奈良～京都
飛鳥ー嵐山
エリア紹介

嵐山
平安時代からの四季を感じる風光明媚な世界

渡月橋　map2C

嵐山紅葉

嵯峨野竹林の径　map2C

自転車ルートの北の終点、嵐山は、平安時代に貴族の別荘地となって以来、数え切れない位、和歌や文学にも登場する景勝地です。春は桜が美しく、秋には紅葉の名所となり、全国から観光客が訪れます。渡月橋周辺のお土産物店や、嵯峨野のお寺や小径を、ゆっくりのんびりと自転車で周遊観光を楽しみましょう。

【地域のイベント】
5月第3日曜日　三船祭
7月1日～9月15日頃　鵜飼
11月第2日曜日　嵐山もみじ祭
12月中旬～下旬　嵐山花灯路

【ここがおすすめ】
渡月橋／天龍寺／竹林の径／野宮神社／化野念仏寺／大覚寺

乙訓
西国街道に残る宿場町

長岡天満宮　map8C

乙訓寺　map7D

長岡天満宮八条ヶ池
map8C

竹の径　map6C

乙訓地域の西側の丘陵地には美しい竹林が広がっており、筍の産地としても有名です。古墳や古跡も数多くあり、長岡宮跡や戦国争乱の城跡などもあります。この地から西に西国街道が延びており、京都東寺口から兵庫県西宮まで続いています。旧街道の沿道には古くからの街並みも残っています。

【地域のイベント】
2月25日　梅花祭（長岡天満宮）
11月上旬～中旬　長岡京ガラシャ祭
11月中旬　竹の径・かぐやのタベ

【ここがおすすめ】
向日神社／長岡天満宮／光明寺／史跡長岡京大極殿跡・朝堂院跡／乙訓寺／竹の径

八幡・大山崎
歴史の集積地

背割堤　map11D

大山崎山荘美術館　map10C

上津屋橋（流れ橋）　map12G

松花堂庭園
map13D

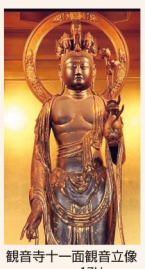
淀川三川合流域は、京都と大阪の中間に位置する天王山と男山に挟まれ、桂川、宇治川、木津川の三つの川が淀川となる合流点周辺です。三つの大河と緑豊かな山々が一体となったこの地域は、山崎の合戦をはじめ、歴史上数々の重要な戦いの舞台となり、今も美しい自然や貴重な歴史遺産が数多く残されています。また、背割堤は桜の名所でもあり、堤防沿いの桜並木は圧巻です。「上津屋橋」（通称流れ橋）は、木津川を渡る木造橋で、水かさが上昇すると橋桁が流れる構造になっており、延長は356mあります。時代劇などのロケ地でも有名で風情を感じる橋です。左岸には「四季彩館」があり、食事、入浴、宿泊等ができます。

【地域のイベント】
8月上旬　淀川三川ふれあい交流七夕まつり

【ここがおすすめ】
石清水八幡宮／観音寺（山崎聖天）／松花堂庭園・美術館／アサヒビール大山崎山荘美術館

京田辺
奈良と京都の文化の中間地

観音寺大御堂　map17H


観音寺十一面観音立像
map17H

寿宝寺　map17J
十一面千手千眼観音立像

木津川に架かる赤いアーチ型の橋が山城大橋です。左岸に広がる京田辺市は、国宝十一面観音立像（天平時代）がある「観音寺」や一休禅師ゆかりの「酬恩庵一休寺」などがあります。対岸の右岸側には城陽市の「青谷梅林」が広がり、春には可憐な花が咲きます。旧奈良街道を少し南下すれば、和歌などに歌われた「井手の玉川」があり、桜や山吹の名所です。万葉集の撰者のひとり、井手の左大臣と呼ばれた橘諸兄の別荘があった地でもあります。

【地域のイベント】
2月11日　二月堂竹送り
4月上旬　花見ウォーク
10月上旬　茶まつり
10月14日　大住隼人舞

【ここがおすすめ】
飯岡古墳群／咋岡神社（飯岡・草内）／茶畑／甘南備山

酬恩庵一休寺　map16H

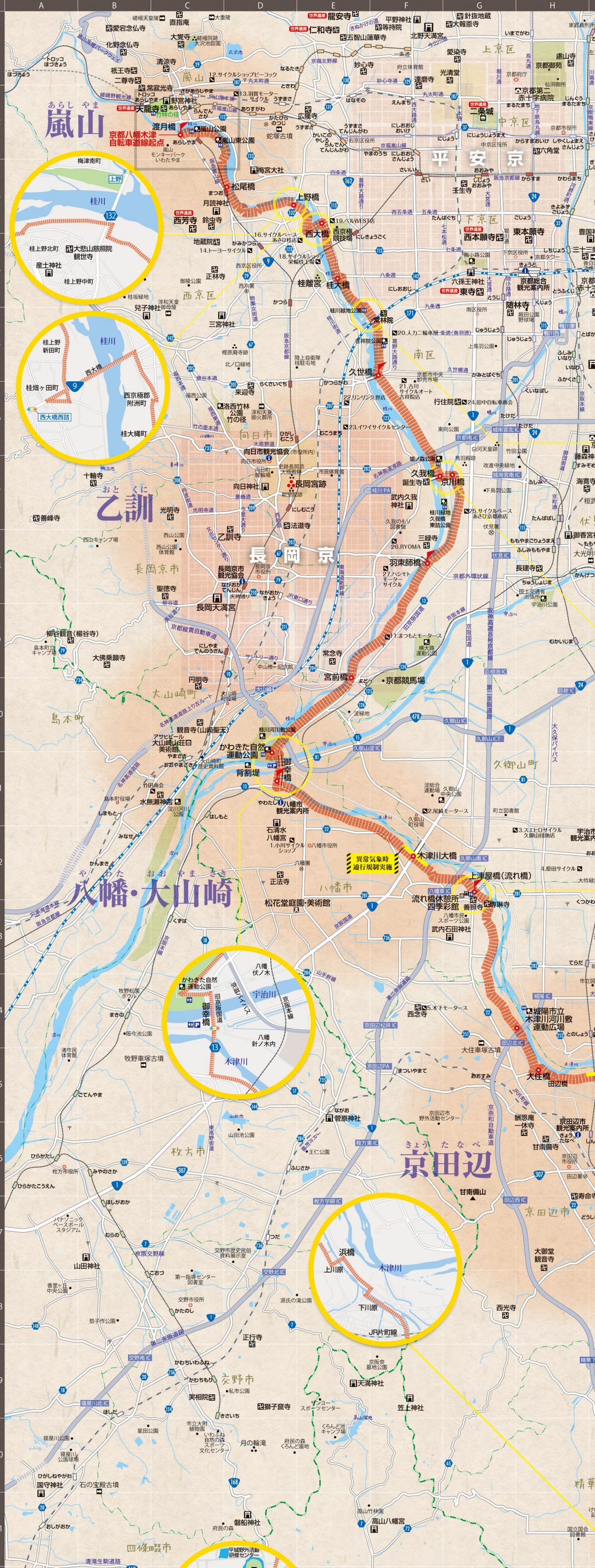
相楽
様々な文化が融合する拠点

茶問屋

浄瑠璃寺　九体仏　map23P

海住山寺
五重塔　map19P

昔この地域は、山城の合戦をはじめ、歴史上数々の重要な戦いの舞台となり、今も美しい自然や貴重な歴史遺産が数多く残されています。また、背割堤は桜の名所でもあり、堤防沿いの桜並木は圧巻です。「上津屋橋」（通称流れ橋）は、木津川を渡る木造橋で、水かさが上昇すると橋桁が流れる構造になっており、延長は356mあります。時代劇などのロケ地でも有名で風情を感じる橋です。左岸には「四季彩館」があり、食事、入浴、宿泊等ができます。

【ここがおすすめ】
岩船寺／浄瑠璃寺／海住山寺／相楽園

推奨ルートの標高と距離
⛱…標高(m)